

サステイナブルな社会を実現するための

YES

ヤギコーポレーションは、持続可能な世界を目指す「SDGs」に賛同します。

当社は20年以上前から環境問題への取り組みとして、CO₂削減への貢献を目指し、ユニフォームを最後まで無駄なく活かすためのリサイクルシステム「YES」を開発し、実施してきました。環境問題解決の軸となる「サステナビリティ」の観点から、さらなる環境負荷軽減への取り組みを継続実施していきます。

※着用済みユニフォームをRPF化して、A重油の代替燃料としてプレス用スチームの熱源にすることで、CO₂の排出量を削減しています。



サステナビリティに寄り添う4の取り組み

01 環境に配慮した商品づくり

植物由来の原料を使用した繊維や再生ポリエステルなどを使用した素材を採用。さらに、冷暖房を無駄に使用しないクールビズやウォームビズなどの商品を積極的に開発しています。

02 リサイクルの実施

着用済みのユニフォームを回収してリサイクル。資源の無駄使いを防ぐ循環型企業としての実績を重ねてきました。

03 CO₂削減への取り組み

回収した着用済みのユニフォームや製造過程で不要となった廃棄予定の原反は、リサイクルマスターで固形燃料(RPF)化。化石燃料の代わりにボイラーに使用して、CO₂を減らす取り組みを自社で実行しています。

04 その他の取り組み

省エネや環境負荷軽減のため、自社工場の照明をLEDに変更。さらに、ペーパーレス化を推進しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

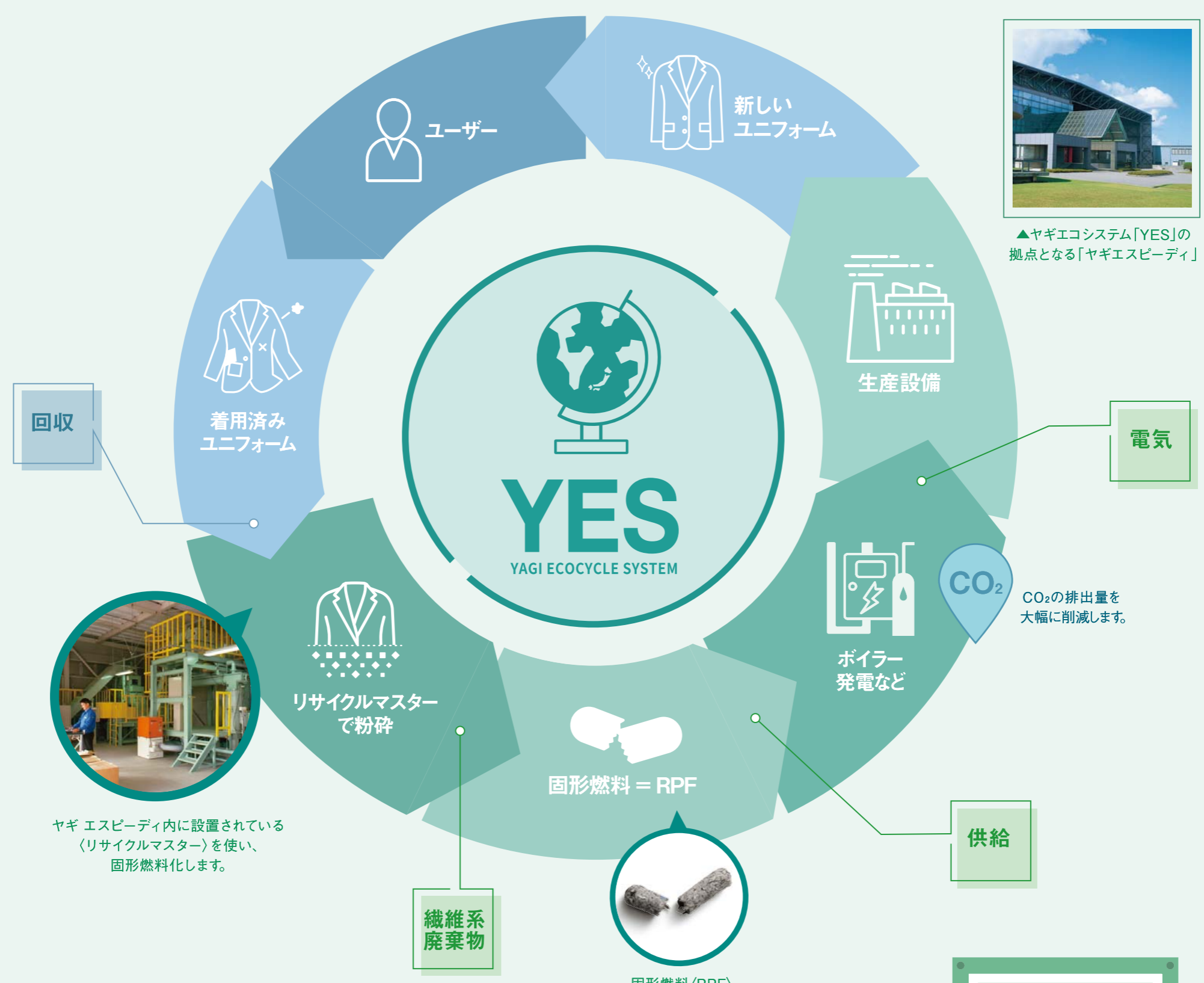


SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。格差問題や気候変動対策など、先進国を含む世界中の国々が共に取り組み、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットから構成されています。

ユニフォームの再利用で、CO₂を大幅削減。

ヤギエコサイクルシステム「YES」

ユニフォームとしての役割を終えた自社製品を回収し、それらを自社施設で新しいエネルギーに換え、再びユニフォーム生産のために活用する。それが、ヤギコーポレーションが実現しているエコシステム「YES」。その拠点となるのが「ヤギエスピーディ」です。「ヤギエスピーディ」では、回収したユニフォームから「リサイクルマスター」と呼ばれる特殊処理装置によって固形燃料(RPF)を製造し、それを専用ボイラーで燃焼させることで得られる熱エネルギーを、発電などさまざまな用途に活用していただくことにより、再資源化によるCO₂の削減に貢献しています。



YESご利用のお客様へ

当社商品をお買い上げいただけますと、

- YESマークのついた当社商品、YESマークのつかない当社取り扱い商品及び他社商品の着用済み品につきましては、お客様のご希望により回収させていただきます。
- 回収させていただきます着用済み品は、下取り品とさせていただきます。当社へお送りいただく運賃は、着払いとさせていただきます。
- 回収商品につきましては、家庭洗いで結構ですので極力お洗濯のうえお送りください。

<回収品発送先>

ヤギエスピーディ(物流センター)
〒920-0211 金沢市湊1-1-1
TEL.076-237-1100
FAX.076-237-3000

<お問い合わせ先>

ヤギエスピーディ情報サービス
TEL.0120-108091
FAX.0120-866665

※いずれも月～金曜日の平日9時～17時の間、受け付けております。



ヤギコーポレーションは、「リサイクル証明書」を発行しています。